

『ロータリーの友』12月号 地区だより

横組み記事

RI指定記事

RI会長メッセージ 家族とともに P1

RI会長 カルヤン・バネルジー

バネルジーRI会長は、「ロータリーの奉仕は、家族が、より親しい関係になるようなものであるべきです」と述べています。そして、ロータリーは『私のため』ではなく、『私たちのため』のもので」と、地区大会やクラブ例会、奉仕プロジェクトなどに家族を参加させれば、ロータリーはもっと繁栄すると話しています。

心は共に8 東日本大震災 ロータリー、多岐にわたる活動 P16-23

2011年3月11日、東日本で起こった大震災以降、多くのロータリアンがその状況に心を痛み、手を差し伸べようと奔走(ほんそう)しました。その様子を「心は共に」のテーマで、毎号、掲載することになりました。今回は第8回です。

東日本震災復興基金日本委員会からの報告(3) P24-26

東日本震災復興基金日本委員会が2011年7月1日に発足して以来、委員会への申請は10月末日までに130件を超えました。承認されたプロジェクトを紹介しています。

2011-12年度地区大会略報I P38-40

今年の秋も、地区大会が各地で開催されました。ホストクラブが工夫をこらした、2011年の地区大会の彩りをご覧ください。

縦組み記事

アフガニスタンの真実 P2-6

医学博士・NGOカレーズの会理事長レシャード・カレド

アフガニスタンは、シルクロードの交差点と言われる通り、多民族・部族が交差し、それらによるいろいろな侵略の歴史もあります。現在も治安の悪い状況で、なかなか雇用が成り立ちません。一方で、支援がある程度入っている都市部では、少しずつ改善している部分があります。しかし、地方に行けば行くほど支援が届かず、地域格差が大きくなっています。私たちのカレーズの会は、アフガニスタンの医療と教育の面で支援をしようと、2002年に静岡県で立ち上げられました。市民そのものが、私たちの活動を理解し、自分たちでできることは自分たちでやりましょう、という動きが出てきています。

地区関連記事

横組み

われら、ロータリアンズ! P6-8 (高石RC 嶋田充伸)

全国の会員の中には、親子、兄弟、夫婦がそろってロータリアンという方がいます。そんな中から、今回は特に、親族3人以上がロータリアンという方々をご紹介します。

私の家族 P9-15 (堺清陵RC 尾松惣一郎)

昨年に引き続き、家族月間にちなみ「私の家族」をテーマに写真を募集しましたところ、今年も多くのご投稿をいただきました。日本全国の「ロータリー家族」に出会ってください。

米山記念奨学生・学友たちが台風12号の被災地支援 P27 (羽衣RC 谷野一彦)

第2640地区米山記念奨学委員会委員長 谷野 一彦

9月に紀伊半島を襲った台風12号。3日3晩の豪雨で大変な被害が出た地域に、第2640地区の米山記念奨学生・学友らが急ぎかけつけました。ボランティア活動を行い、学友会活動費から雑巾を寄贈するなど、きめの細かい支援を行いました。

ROTARY掲示板 P43

事務所住所変更

橋本紀ノ川RC 〒648-0086 橋本市神野々962-1 ダイコー内

新インターアクトクラブ

帝塚山学院泉ヶ丘中学校高等学校(泉州KUMATORI RC)

2011-12年度春期地区大会のご案内

第2640地区 堺フラワーRC 4/7~/8 リーガロイヤルホテル堺、
国際障害者交流センター(ビッグ・アイ)大阪府堺市

縦組み

ロータリー俳壇 歌壇 柳壇 P13

俳壇

大文字闇へ鎮もりゆくほむら 和歌山北RC 岩内美登理

柳壇

言霊を信じ暴言止めました 堺清陵RC 物種唯修

バナー自慢 P16 貝塚コスモスRC

ロータリー・アット・ワーク P29、30

ブックスタート 支援10年 有田南RC

交換学生事業と共に歩むクラブ 和歌山西RC